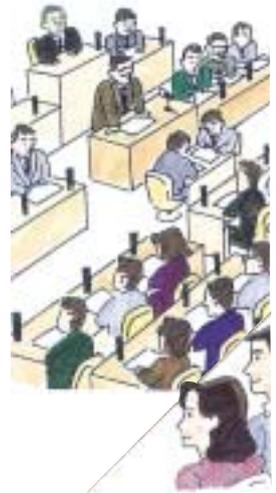


議 会 の 質 問 から



眞 正 議 員 団

代表質問 佐野 寛
個人質問 河野 啓一

市長は議会を軽視したこれまでの対応を改めよ 「国を愛する心」を育てる教育の大切さと具体的な取り組み内容

― 行政と議会の関係 ―

問 市長は今定例会で事前調整もないうまま招集告示をし、その際、このまま開会できなければ市民生活に与える影響が大きいとコメントされた。そうであれば、昨年九月時点で市民生活には影響がなかったことにならざる。どのような政治的背景の変化で事前調整もないうまま招集をしたのか。また九月定例会を招集せず補正予算等の専決を数回行うことが市長の言うスピード感を持った市政執行なのか。

― 外郭団体の統廃合に ―

問 二十三年度から一部外郭団体の統廃合をする方針が示されたが、二十一年度から統合、廃止に取り組みべきである。その必要性を答えられない団体が、また職員の下下り先との批判もあり、年間四百万円以上報酬等が支払われている団体役員が多くが職員OBという実態からも明らかである。これでは民間事業者と競い合うことができるのか疑問であり、早急に見直すべきでないか。

― 財政再建の取り組み ―

問 建設水道委員会でも指摘したように、漫然とした起債や国・府の補助の必要性を見直し、本市の将来の負担を顧みない事業の進め方にメスを入れ、財源確保のため最善の手法や研究を行うべきである。しかし現状の予算措置を見れば市長の財政再建に対する本気度が全く伝わってこない。今考えている市長自身の具体的な施策を示せ。

― 国を愛する心を育てる ―
問 市長は議員時代、国を愛する心の教育の大切さを説き、これこそ野田義和さん個人の確固たる信念であると理解をしていたが、その信念は市長になると、どこに行ってしまったのか。国旗国歌はもとより、東大阪の子どもたちに家族を愛し・地域を愛し・国を愛する教育だけでなく社会教育も含めたセンセーショナルな取り組みを期待していたが、未だ何ら行われていないのが現状である。国を愛する心を育てる教育に対する市長自身の熱い思いと具体的な取り組みを述べよ。

― 市民会館の建てかえ ―
問 市長就任後の一昨年十二月議会では耐震性に問題のある市民会館は今後の方針が明確でないため「指定管理者の指定の件」の上程は見送られた。しかし昨年三月議会では文化施設のあり方を検討する中で、この問題を解決するとして指定管理者の議案を提案されたが、以前より方針が二転三転している。議会は具体的な計画もないため否決した経過がある。市民会館に対する市長の考えを示せ。



耐震性に問題のある市民会館の早期建てかえが急がれます。(市民会館)

日 本 共 産 党

代表質問 秋月 秀夫
個人質問 塩田 清人
個人質問 嶋倉久美子

中小企業に資金と仕事を！ 雇用確保の緊急支援を！ 介護保険料引き下げ・七百五十五名の保育所待機児解消を！

― 中小企業への支援 ―
問 厳しい経済不況において、本市の地域経済と雇用を守ってきた中小企業を、一時の資金繰りで倒産させることは絶対に避けなければ

ならない。中小企業を支えるため、本市融資制度の返済期間延長や融資枠の拡大、さらに信用保証料への補助など、融資制度を直ちに改善すべきではないか。

また金融機関に中小企業への融資目標を持つよう要請すべきではないか。

経済部長 本市小規模企業融資制度の返済期間の延長や融資限度額の拡大につい